

工事検査における工種毎等のポイント

[農林水産土木工事編]

本資料は、今まで工事検査員が検査にあたり確認してきた項目を元に、検査を実施する上でのポイントを取り上げ、簡潔に内容を解説したものであります。よって、検査する上でのポイントをすべて記載しているものではありません。なお、今後も追加及び改訂を随時行って参ります。

出典 凡例

共通仕様書

農林 : 農林水産土木工事編 章 - 節 - 条 - 枝番 - (項)

土木 : 土木工事共通仕様書 [編] - 章 - 節 - 条

令和3年6月

出納局工事検査課

工事検査における工種毎等のポイント

農林水産工事編

区分	項目	内容	確認資料・検測	共通仕様書	[編]-章-節-条-枝番-(項)
第2章 水路工					
施工状況	①盛土、埋戻し	・開水路等にあつては、盛土、埋戻しの偏圧により水路側壁に亀裂、はらみ出しの起こらないよう十分に注意して施工しているかを確認。 ・暗渠工・サイホン工の埋戻し、締固めにあつては、特に構造物上60cmまでは、構造物に支障のないよう注意深く施工を行っているかを確認。	施工写真 現地検視	農林 農林	2-1-201-2 2-1-201-2
	②現場打ちコンクリート水路	・水路横断方向の施工継目の位置が、伸縮継目又は収縮継目の位置と同一の場所となっているかを確認。	施工写真 現地検視	農林	2-2-202-2
	③鉄筋コンクリート二次製品水路 (L型水路、U型水路)	・据付高さの微調整が、調整モルタルで行われているかを確認。 ・農業土木事業協会規格L型ブロックの底版接合鉄筋の接手が、定められた施工方法となっているかを確認。 それ以外の製品を使用する場合の底版接合鉄筋の施工方法については、監督員と協議し承諾を得ているかを確認。 ・保管のための積み重ねは、損傷しないように緩衝材を用いて適切に保護しているかを確認。	施工写真	農林 農林	2-2-203-1 2-2-203-2
	④鉄筋コンクリート二次製品水路布設の隙間処理	・L型、大型水路、ボックスカルバート、ヒューム管等の布設にあつては、現場切断をしていないかを確認。 (切断されている場合は適切に処理されているか確認) ・曲線部に布設するL型水路、幅1m・高さ1m以上の大型水路等の場合は、工場製作された変形製品を使用しているかを確認。 マチがある場合の補強は、設計図書によっているかを確認。 ・ベンチフリューム、排水フリューム等をやむを得ず切断して鉄筋が露出した場合には、塗装等の錆止め処理をしているかを確認。	施工写真 現地検視	農林 農林 農林	2-2-204-6 2-2-204-5 2-2-204-7
品質	①コンクリート二次製品	・コンクリート二次製品の強度等が、設計条件を満たしているかを確認。 ・水路インバート部盛土の密度は適正か確認。	材料承認書 強度試験立会	農林	品質 4-(1) 品質 1
出来形	①ひび割れの有無	・コンクリート二次製品水路等に、ひび割れがあるかを確認。	施工写真 現地検視	土木 I	[2]-2-7-1-1
	②管理基準及び規格値	・測定項目及び測定基準が適正か。 また、測定結果が規格値を満足しているかを確認	管理図表 現地測定	農林	出来形 1 1~10
第3章 管路工					
施工状況	①保管	・段積は管径500mm以下においては、高さ1.5m程度、管径600~1,000mm以下は2段を超えていないか。 1000mmを超えるものは段積みしていないか確認。	施工写真	農林	3-2-302-3
	②布設接合	・管の現場搬入計画、管の運搬方法、布設接合の方法、接合後の点検方法について、施工計画書に記載しているかを確認。	施工計画書	農林	3-5-307-1
	③接合	・回転式ゴム輪に滑剤を塗布してないことを確認。 ・定置式ゴム輪に滑剤を使用する場合は専用のものを使用し、ゴム輪の材質を劣化させるグリース等の油類は使用していないことを確認。 ・ゴム輪(締付け)が、規定トルクまで締め付けていることを確認。 ・溶接接合では、気温が5℃以下で行っていないかを確認。 ・TS接合では、管端外面の全周をヤスリ、ナイフ等で2mm程度面取りしているかを確認。	施工写真 管理図表	農林 農林	3-5-308-2 3-5-309-3
	④埋戻し	・管頂60cmまでの埋め戻しは、管の接合後速やかに実施しているかを確認。 ・管頂60cmまでの埋め戻し、締固めは、管体に偏圧をかけないように注意深く行い、重機械による締め固めを行っていないことを確認。	施工写真	農林	3-6-316-2 3-6-316-3
品質	①管路製品	・管路製品の強度等が、設計条件を満たしているかを確認。	材料承認書 強度試験立会	農林	品質 4-(3)
	②漏水試験	・管径900mm以上のソケットタイプの継手について、テストバンドを用いた検査を行っているか確認。 ・静水圧の場合、5分放置後の水圧低下が80%以上か確認。	試験成績書	農林	品質 5-(2)-1)
	③水張り試験	・パイプラインの布設完了後、当該区間に水を充水し、漏水箇所の発見と減水量が許容限度内であるかを確認。	試験成績書	農林	品質 5-(2)-2)
	④現場密度試験	・設計図書等で規定する締固め度が得られているかを確認。	品質管理報告書	農林	品質 1
出来形	①管理基準及び規格値	・測定項目及び測定基準が適正か。 また、測定結果が規格値を満足しているかを確認。	管理図表 現地測定	農林	出来形 1 11~15
	②ジョイント間隔	・管水路ジョイント間隔が、規格値以内であるかを確認。	管理図表 施工写真	農林	出来形 1 11~13 別紙ア~エ

工事検査における工種毎等のポイント

農林水産工事編

区分	項目	内容	確認資料・検測	共通仕様書	[編]-章-節-条-枝番-(項)
第4章 ほ場整備 第1~4節					
施工状況	①地割	・設定又は指定された座標値により地割りを行い、整地面積の確保をしているか確認。	施工写真 段階確認・社内検査	農林	4-1-402
	②表土扱い(現況)	・表土利用計画を立て、表土の確保と基盤土混入防止をしているか確認。	施工写真 社内検査	農林	4-1-404
	③基盤整地(基盤切盛)	・良好な排水状態を保っているか。 盛土部や旧水路部の沈下の防止に努めているか。	施工写真 段階確認・社内検査	農林 農林	4-2-409-3 4-2-410
	④仮堀(排水路)	・旧水路埋立前に、必ず排水処理を行っているか確認。	施工写真 社内検査	農林	4-1-407-1
	⑤表土戻し	・石礫、その他雑物の処理をしているか確認する。	施工写真 社内検査	農林	4-1-405-1
	⑥畦畔築立	・転圧は、十分されているか確認する。	施工写真 社内検査	農林	4-2-411-1
	⑦用排水路	・用排水路布設勾配が適切か確認する。	施工写真 段階確認・社内検査	農林	4-4-417-3
	⑧支線道路	・転圧は、十分されているか確認する。	施工写真 段階確認・社内検査	農林	4-3-415-2
品質	①搬入土の重金属測定(必要に応じて)	・基準値内に入っているか確認する。(試験結果)	試験成績書	農林	1-1-102-5
出来形	①耕土深(表土厚)測定	・耕土深(表土厚)が、十分確保されているか確認する。	管理図表 現地検測	農林	出来形 2-1
	②均平度(乾土・湛水)測定	・均平度が確保されているとともに用水路側をやや高く、均平に仕上げられているかを確認する。	管理図表 現地検測	農林 農林	出来形 2-2~3 4-2-413-3
	③畦畔築立	・高さ、幅、施工延長が適正か確認する。	管理図表 現地検測	農林	出来形 2-4
	④支線道路	・路盤厚、幅、施工延長が適正か確認する。	管理図表 現地検測	農林	出来形 2-7
	⑤用・排水路	・高さ、幅、施工延長、水路勾配が適正か確認する。	管理図表 現地検測	農林	出来形 2-5~6
第4章 ほ場整備 第5節 暗渠排水					
施工状況	①掘削	・設計図書に明示する標準勾配、布設深さに施工されているか確認する。	施工写真 段階確認・社内検査	農林	4-5-420-1
	②配管	・溝底部が凹凸、蛇行していないか確認する。 ・管内への泥水流入が防がれているか確認する。 ・勾配が適切か確認する。	施工写真 段階確認・社内検査	農林 農林 農林	4-5-420-3 4-5-422 4-5-420-2
	③配管順序	・集水渠、吸水渠の順に、下流から上流に向かって施工されているか確認する。	施工写真 段階確認・社内検査	農林	4-5-420-2
	④被覆材	・管体が十分被覆されているか。 厚さが確保されているか確認する。	施工写真 段階確認・社内検査	農林	4-5-421
品質	①管、被覆材の材料	・承認図書により確認する。	材料承認書		
出来形	①吸水管	・布設深、間隔、施工延長を確認する。	管理図表 現地検測	農林	出来形 3-1~2
	②集水管・導水管	・布設深、施工延長を確認する。	管理図表 現地検測	農林	出来形 3-3~4
第4章 ほ場整備 第6節 客土及び耕土搬入					
施工状況	①客土・耕土搬入	・用土量の確認をするとともに、搬入した土に耕作に支障ある石礫その他雑物が入っていないかを確認する。	施工写真 段階確認・社内検査	農林	4-6-423-6~7
品質	①搬入土の重金属測定(必要に応じて)	・基準値内に入っているか確認する。(試験結果)	試験成績書	農林	1-1-102-5
出来形	①搬入耕土	・厚さを確認する他、運搬車両台数でも確認。	管理図表 現地検測	農林	出来形 4-1~3
	②雑物除去	・雑物が除去されているか確認する。	現地検視 特記仕様書	農林	出来形 4-4

工事検査における工種毎等のポイント

農林水産工事編

区分	項目	内容	確認資料・検測	共通仕様書	[編]-章-節-条-枝番-(項)
第5章 ため池工事					
施工状況	①掘削	<ul style="list-style-type: none"> 旧堤体、袖部・床掘にあたり、腐植土、有機物質、転石、泥土、旧構造物が除去され、段切りが行われているか確認する。 基盤と築堤土との接触を密にし、漏水を防ぐため基盤面を入念に整形・清掃されているか確認する。 床堀、袖堀の際は、基盤の弛緩を防止されているか確認する。 	施工写真 段階確認・社内検査	農林 農林 農林	5-1-502-1,6 5-1-502-5 5-1-502-4
	②盛土	<p><土取場></p> <ul style="list-style-type: none"> 用土の掘削は、1日の計画盛土量程度とし降雨、降雪等により、不相当用土とならないよう処理されているか確認する。 凍結している土は、使用していないことを確認する。 <p><盛土></p> <ul style="list-style-type: none"> 捲き出した用土は、その日のうちに転圧を終えること。 ローラーの転圧幅は、30cm以上重複させる。 ローラーの使用不可能箇所の転圧については、タンパーにより入念に締固めをしていることを確認する。 一層の仕上り厚は、遮水・前ランダムゾーンは 20cm以下、後ランダムゾーンでは 30cm以下で施工していることを確認。 次の層の盛土を行うときは、表面を掻き起こし後施工する。 降雨、出水、凍結、干天などによる影響を受けた場合、次の盛土に際しては、影響を受けた部分すべて除去する。 余盛が適正に実施されているか確認する。 余盛材料は、亀裂の発生し難い材料となっているか確認する。 	施工写真 段階確認・社内検査	農林	5-1-503-6 5-1-503-7 5-1-503-9 5-1-503-10 5-1-503-11 5-1-503-12(2) 5-1-503-12(3) 5-1-503-12(4) 5-1-503-12(8)
品質	①材料	<ul style="list-style-type: none"> 土の締固め試験 土粒子の密度試験 土の含水比試験 土の粒度試験 	試験成績書 試験写真	農林	品質 2
	②前ランダム・遮水性ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 現場密度試験(盛土高1mにつき1回) 透水試験(盛土1mにつき1回)※2個測定いずれも規格値を満たすこと。 土の含水比試験(施工日毎に施工前に1回以上) 	試験成績書 試験写真 段階確認・社内検査	農林	品質 2
	③後ランダムゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 現場密度試験(盛土高1mにつき1回) 透水試験(盛土高2mで1工事1回)※2個測定いずれも規格値を満たすこと。 土の含水比試験(施工日毎に施工前に1回以上) 	試験成績書 試験写真 段階確認・社内検査	農林	品質 2
出来形	①堤体工	・基準高 ・堤幅 ・法長 ・施工延長を確認する。	管理図表 現地検測		出来形 5-1
	②刃金土	・基準高 ・幅(3) ・施工延長を確認する。	//		出来形 5-2
	③洪水吐工	・基準高 ・厚さ ・幅 ・高さ ・施工延長 ・スパン長を確認する。	//		出来形 5-2
	④樋管工・付帯構造物	・基準高 ・厚さ ・幅 ・高さ ・施工延長を確認する。	//		出来形 5-3

工事検査における工種毎等のポイント

農林水産工事編

区分	項目	内 容	確認資料・検測	共通仕様書	[編]-章-節-条-枝番-(項)
第7章 溪間工 第2節 コンクリートダム					
施工状況	①丁張り確認	・適正な丁張りが行われ、監督員が確認しているかを確認。	施工写真 確認書	農林	7-1-702
	②土質岩質確認	・想定された土砂・岩盤線に対して、確認行為がなされているかを確認。	確認書	農林	7-2-706-(3)
	③岩盤清掃工の確認	・岩盤が露出した場合、岩盤清掃工が行われているかを確認。 (清掃前と清掃後の写真で確認)	施工写真	農林	7-2-706-(4)
	④施工基面	・想定された地盤支持力の確認がなされているかを確認。 ・施工基面が平滑に仕上げられているかを確認。	協議承諾書 施工写真	農林 土木 I	1-1-103重要構造物 [7]-1-8-2-4
	⑤湧水箇所の処理	・湧水箇所が見られた場合は、適切な方法で処理し、コンクリート自体や埋め戻し等に影響がないかを確認。	協議承諾書 施工写真	農林 農林	7-2-706-(2) 7-2-708-(2)
	⑥型枠	・床堀から最初の型枠幅・延長・基準高の確認がなされているかを確認。 ・社内検査において、リフト毎の基準高や寸法の確認がなされているかを確認。	社内検査記録 施工写真	農林 農林	7-2-708-(1) 出来形 8-2
	⑦コンクリート打設	・リフト毎の打設高が守られているかを確認。 ・ブームなどからの落下高が守られているかを確認。 ・基礎岩盤及び水平打継目のコンクリートについて、モルタル敷均しを行っているか。 ・打継ぎ目地の処理は適切か、バイブレーターのかけ方は適正か。 また、打設後のレイタンス処理は行われているかを確認。	施工写真	土木 I 土木 I 土木 I 農林	[7]-1-8-4-9 [1]-3-6-4-12 [7]-1-8-4-2 7-2-711 7-2-712
	⑧コンクリート養生・脱型枠	・季節・天候等に適応した養生と養生期間が守られているかを確認。 ・決められた養生期間後に、脱型が行われているかを確認。	工事日誌 施工写真	土木 I	[1]-3-6-9 [1]-3-8-4
品質	①レディーミクストコンクリートの規格	・設計で指定したレディーミクストコンクリートか。 また、JIS認証工場のJIS認定製品かを確認。 ・規格外品の場合は品質確認が行われているか。 また、資材伝票でJIS製品かどうかを確認。	レディーミクストコンクリート 配合報告書 生コン伝票	土木 I 土木 I	[1]-3-3-2-1 [1]-3-3-2-3
	②品質管理等の実施	・温度管理はされているか。 ・運搬・打設に要した時間は決められた時間内か。 ・圧縮強度試験が行われているか。 ・4週強度の値は規格値かどうか。 ・空気量・スランプは規格値内かどうか。 ・単位水量測定は実施されているか。 ・また、シュミットテストハンマー試験が適正に実施されているかを確認。	生コン伝票 圧縮強度試験報告書 シュミットテストハンマー試験報告書	土木 I 土木 I 農林 土木 II	[1]-3-6-4-2 [1]-3-6-4-1 試験 品質 1
	③保水試験	・必要に応じて保水試験を実施し、保水状況を確認。 保水試験の方法は工事検査基準を基本とする。 あらかじめ又は当日、穿孔位置を指示し、堅密に栓をして検査員が穿孔状況(深さ等)を確認の後、やかん等で周囲に漏らさないよう水を入れる。 一定時間経過して、水の沈下がないことを確認する。 【工事検査基準抜粋:打継目のある場合は打継目を含め1.8m程度穿孔、打継目のない場合は厚さを10cm程度残して穿孔すること。横断位置は型枠から30cm程度の位置】。	現地検視 現地検測	検査基準	別表2-1 無筋、鉄筋Co
	④クラック等の有無	・クラックの有無。なお、クラックある場合は対策を講じているか確認。 ・ジャンカ・フリージング・コールドジョイントなどの有無。 なお、堤体に発生した有害な事象に対して処置しているかを確認。	現地検視 報告書	土木 II 農林	品質 1 7-2-710-(1)
出来形	①寸法確認(延長・幅)	・不可視部分の袖天端の延長を工事写真等で確認。 ・変化点ごとの延長及び天端厚さを確認。また、間詰工の延長・幅を確認。 ・寸法が規格値内であるか、社内目標値に対してどうか。 さらに請負者が管理した出来形数値の信頼性について確認。	施工写真 現地検測	農林	出来形 8-2~4
	②基準高	・BMを確認し、設置位置・保存状態・標高表示が適正かを確認。 ・構造物の変化点での基準高を検測し、規格値内(社内目標値に対しては)であるか、また、請負者が管理した出来形管理値の信頼性について確認。	竣工図 施工管理図	農林	出来形 8-2~4
	③埋戻高	・上流側の埋戻し高さが設計値どおりであるかを、スタッフ・ポール・水平器などを使用して確認。	現地検視 施工写真	農林	出来形 8-2~4
	④堤体勾配	・堤体の法勾配について、さげ振り・水平器・コンベックス等で確認。 また、法の勾配が一定で、「はらみ」や「そり」がないかを確認。			
出来ばえ	①評定上の確認	・出来ばえを、砂防構造物工事・治山ダム(コンクリート)工事(上下流残置式型枠のあるもの)の評価項目に沿って確認。 【下流側に残置式型枠のないもの】 □1. コンクリート構造物の肌が良い。 □2. コンクリート構造物の通りが良い。 □3. 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 □4. 仕上げが丁寧できめ細かい。 □5. コンクリート表面に気泡が少ない。 □6. 全体的な美観が良い。 □7. プリーディングの後がない。	現地検視 施工写真		

工事検査における工種毎等のポイント

農林水産工事編

区分	項目	内容	確認資料・検測	共通仕様書	[編]-章-節-条-枝番-(項)
前頁から 出来ばえ		【上下流両側に残置式型枠のあるもの】 <input type="checkbox"/> 1. コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 3. 仕上げが丁寧できめ細かい。 <input type="checkbox"/> 4. 天端階段部のコンクリート表面に気泡が少ない。 <input type="checkbox"/> 5. 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 6. 型枠の間からのモルタル等の流出の跡がない。 または流出があってもその後の処理が良い。	現地検視 施工写真		
第7章 溪間工 第3節 鋼製ダム					
施工状況	①丁張り確認	・適正な丁張りが行われ、監督員が確認しているかを確認。	施工写真 確認書	農林	7-1-702
	②土質岩質確認	・想定された土砂・岩盤線に対して、確認行為がなされているかを確認。	確認書	農林 農林	7-3-722 7-2-706-(3)
	③岩盤清掃工の確認	・岩盤が露出した場合、岩盤清掃工が行われているかを確認。 (清掃前と清掃後の写真で確認)	施工写真	農林 農林	7-3-722 7-2-706-(4)
	④施工基面	・想定された地盤支持力の確認がなされているかを確認。 ・施工基面が平滑に仕上げられているかを確認。	協議承諾書 施工写真	農林 土木 I	1-1-103重要構造物 [7]-1-8-2-4
	⑤中詰材料	・粒度配合のよい良質の玉石、栗石、礫等が使用されているかを確認。 ・設計図書にもよるが、上下流及び天端面にスクリーンピッチに相当する粒径以上のものが使われているか確認。	協議承諾書 施工写真	農林 農林	7-3-724-1(1) 7-3-724-1(2)
	⑥フレーム等の組立	・フレーム材、スクリーン材の組立で、所定の組立を行っているか確認。 ・ボルトとナットの適正な保管。 ・ボルトとナットの向きの統一、ボルト抜け落ちの配慮。	社内検査記録 施工写真	農林 農林 農林	7-3-724-3 7-3-724-4 7-3-724-5
	⑦ボルトの締め付け	・施工計画書で部材毎のトルク値の確認。 ・トルクレンチを使い確実に締め付けているか確認。 ・確実に締め付けたことが確認できるマーキングがされているか。	施工計画書 施行写真	農林 農林 農林	7-3-724-6(3) 7-3-724-6(1) 7-3-724-6(2)
	⑧中詰材の施工	・かみ合わせが十分か確認 ・スクリーン部からはみ出しているものはないか確認。 ・上面は蓋スクリーンとのすき間がないか確認。	施工写真	農林 農林 農林	7-3-724-7 7-3-724-7 7-3-724-8
	⑨埋戻し	・鋼製枠に敷均しまたは締めめ機械が直接載っていないか確認。		農林	7-3-724-11
品質	①鋼材の品質確認	・規格証明書付き規格品か、検査に合格しているか。 ・鋼材にはロールさび、割れ、腐食などの有害な欠点のあるものを使用していないか。 ・品質証明書(ミルシート)が提出され監督員が確認しているか。	品質証明書 施工写真	農林 農林 農林	7-3-719-1 7-3-719-2 7-3-720-(2)
	②石詰め完了後の補修	・石詰め完了後、塗装面のキズ等は補修してあるか。	現地検視	農林	7-3-724-10
出来型	①寸法確認(延長・幅)	・不可視部分の袖天端の延長を工事写真等で確認。 ・変化点ごとの延長及び天端厚さを確認。 ・寸法が規格値内であるか、社内目標値に対してどうか。 さらに請負者が管理した出来形数値の信頼性について確認。	施工写真 現地検測	農林	出来形 8-5~6
	②基準高	・BMを確認し、設置位置・保存状態・標高表示が適正かを確認。 ・構造物の変化点での基準高を検測し、規格値内(社内目標値に対しては)であるか。 また、請負者が管理した出来形管理値の信頼性について確認。	竣工図 施工管理図	農林	出来形 8-5~6
	③埋戻高	・上流側の埋戻し高さが設計値どおりであるかを、スタッフ・ポール・水平器などを使用して確認。	現地検視 施工写真	農林	出来形 8-5~6
	④堤体勾配	・堤体の法勾配について、さげ振り・水平器・コンベックス等で確認。 また、法の勾配が一定で「はらみ」や「そり」がないかを確認。		農林	出来形 8-5~6
出来ばえ	①評定上の確認	・出来ばえを鋼製ダムの評価項目に沿って確認。 <input type="checkbox"/> 1. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 部材の表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 3. 天端・端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4. きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 5. 全体的な美観が良い。	現地検視 施工写真		

工事検査における工種毎等のポイント

農林水産工事編

区分	項目	内 容	確認資料・検測	共通 仕様書	[編]-章-節-条-枝番-(項)	
第8章 山腹工						
施工 状況	①法切工	<ul style="list-style-type: none"> 根株、転石、その他地盤を軟弱にする障害物が除去されているか確認。 崩落等の危険のおそれのある箇所、あるいは湧水、軟弱地盤等不良箇所の法切では監督員と協議しているか。 また、法切面及び堆積山腹面に湧水があった場合、排水工を実施してから施工しているか。 転石等により既設構造物に衝撃を与えるおそれのある場合、天端等を保護し施工しているか。 監督員に法切完了後の確認を受けているか。 残土処理は適切か。特に農用地に搬入する場合、特定有害物質について調査され、適切に処理されているか。 	施工写真 協議承諾書 確認書 現地検視 施工計画書	農林 農林 農林 農林 農林	8-2-803-2 8-2-803-5 8-2-803-6 8-2-803-7 1-1-102-5	
	②土留工(一般)	<ul style="list-style-type: none"> 床堀で軟弱地盤が出た場合、監督員と協議し対処しているか。 両端は、地山に密着させて施工しているか。 		農林 農林	8-4-805-3 8-4-805-4	
	・土留工(コンクリート)	<ul style="list-style-type: none"> 水抜孔は、背面水をすみやかに抜くために傾斜がついているか。配置は適切か。 排水資材の表裏は適切か。(施工後写真では黒い部分が出る) 伸縮継目の配置は適切か。 埋め戻しの材料及び方法は適切か。 		農林 土木 I	8-4-806-2~3 8-4-806-4 [1]-2-3-3	
	・土留工(石積及びコンクリートブロック積)	<ul style="list-style-type: none"> 水抜孔は、背面水をすみやかに抜くために傾斜がついているか。配置は適切か。 背面水抜孔周辺その他必要な箇所に、砂利等による透水層が設けられているか。 伸縮継目の配置は適切か。 埋め戻しの材料及び方法は適切か。 		農林 農林 農林 土木 I	8-4-807-2 8-4-806-2~3 8-4-807-3 8-4-807-4 8-4-806-4 [1]-2-3-3	
	③埋設工	<ul style="list-style-type: none"> 埋設工と暗渠工を併用する場合、暗渠工が先に施工されているか。 完成の都度、速やかに写真及び出来形図で監督員の確認を受けているか。 		農林 農林	8-4-813-2 8-4-813-3	
	④水路工(一般)	<ul style="list-style-type: none"> 浮き水路となっていないか。 水路勾配が極端な屈曲になっていないか。 水路の合流にあたっては、その交角がなるべく鋭角になるようになっているか。 土留工等の関連構造物に確実に固定されているか。 		農林 農林 農林 農林	8-5-814-1 8-5-814-2 8-5-814-3 8-5-814-4	
	⑤暗渠工(一般)	<ul style="list-style-type: none"> 施工にあたって他の工事に先がけて行い、かつ暗渠の効用を保持させているか。 埋め戻し前及び完成後、速やかに写真及び出来形図で監督員の確認を受けているか。 		農林 農林	8-6-824-1 8-6-824-2	
	⑥柵工	<ul style="list-style-type: none"> 木杭は、腐朽や病害虫等のない丸太を使用しているか。 丸太は剥皮しているか。または剥皮不要の指示があったか。 杭が所定の深さに打てなかったときは、督員の指示を受けたか。 端部は地山に擦りつけてあるか。または監督員の指示を受けたか。 等高線に沿って設置してあるか。または監督員の指示を受けたか。 		農林 農林 農林 農林 農林	8-7-830-1 8-7-830-2 8-7-830-4 8-7-830-5 8-7-830-6	
	⑦筋工	<ul style="list-style-type: none"> 端部は地山に擦りつけてあるか。または監督員の指示を受けたか。 等高線に沿って設置してあるか。または監督員の指示を受けたか。 		農林 農林	8-9-836-3 8-9-836-4	
	⑧伏工	<ul style="list-style-type: none"> 上から下に向かって、順次凹凸のないよう均一に整地し、斜面の浮き土砂、根株、転石その他障害物を取り除き平滑になっているか。 		農林	8-10-843	
	⑨実播工	<ul style="list-style-type: none"> 施工時期が適切か。 ラス金網の重ね合わせは適切か。 アンカーピンは、所定の数以上施工されているか。 配合報告書は、現地条件を考慮したものとなっているか。 種子等の材料は配合報告書に基づき割合、品質の確認がされているか。 施工後の空袋は確認でき、出来形数量や資材受払簿と合致するか。 		農林 土木 I 土木 I 土木 II 土木 II	8-11-848-2 [3]-1-14-3-4 [3]-1-14-2-2 写真 [3]-1-14-2 写真 [3]-1-14-2	
	⑩植栽工	<ul style="list-style-type: none"> 植栽時期、方法は適切か。 		農林	14-2-1405-1	
	⑪落石防止網工	<ul style="list-style-type: none"> 特記仕様書等に定められた施工がされているか。 				
⑫落石防止柵工	<ul style="list-style-type: none"> 基礎コンクリートの施工は適切か。傷等の処置はしてあるか。 		農林	8-14-857-3,8		
⑬なだれ柵工	<ul style="list-style-type: none"> 使用部材の規格品質は適切か。 床堀の土石の処理は適切か。 なだれの方向に、直角に施工されているか。 ボルトナットの締め付けは適切か。 		農林 農林 農林 農林	8-15-860-1 8-15-860-2 8-15-860-4 8-15-860-7,9		

次頁へ

工事検査における工種毎等のポイント

農林水産工事編

区分	項目	内容	確認資料・検測	共通仕様書	[編]-[章]-[節]-[条]-[枝番]-(項)
前頁から	⑭法砕工	<ul style="list-style-type: none"> ・施工の法面は、平滑になっているか。 ・モルタルの強度は設計で指定した強度か。 ・緩んだ転石、岩塊等で落下の危険のあるものはないか。 ・湧水等はないか。またはあっても適切に処理されているか。 ・吹きつけで、はね返りはないか。 ・またはあっても速やかに取り除いているか。 	施工写真 協議承諾書 確認書 現地検視 施工計画書	土木Ⅰ 土木Ⅰ 土木Ⅰ 土木Ⅰ 土木Ⅰ	[3]-1-14-4-2,3 [3]-1-14-4-12 [3]-1-14-4-4 [3]-1-14-4-14 [3]-1-14-4-15,17
品質	①コンクリート関連	・コンクリート関連は、コンクリートの品質管理に準じる。	施工計画書 試験成績書	土木Ⅱ	品質 1
	②鋼製構造物関連	<ul style="list-style-type: none"> ・鋼製の構造物は、鋼製の品質管理に準じる。 ・ボルトナットの締め付け確認は適切か。 	施工管理図	土木Ⅱ 農林	品質 34 7-3-724-6
	③緑化関連	<ul style="list-style-type: none"> ・植生工関連の資材の品質は適切か。 ・苗木の規格や活着状況を確認する。 	配合報告書 出来形管理写真	農林 農林	1-4-117~125 出来形 9-10
	④落石防止網工	<ul style="list-style-type: none"> ・アンカーの引き抜き強度は適切か。 ・ボルトは適切な力で、漏れなく締められているか。 	施工計画書 試験成績書	農林 農林 農林	8-13-857-4 8-13-857-7,9 7-3-724-6
出来形	①法切工	<ul style="list-style-type: none"> ・高さ、斜長、角度は規格値内か主縦断を測定する。 ・横断による法切の場合は、横断方向の高さ斜長角度を測定する。 	竣工図 出来形管理図表	農林	出来形 9-1
	②土留工	・基準高、幅、高さ、延長、法長などを測定し、規格値内か確認する。	現地検測 出来形管理写真	農林	出来形 9-2
	③埋設工	・写真、監督員確認資料で延長、高さなどを確認する。		農林	8-4-813-3
	④水路工	・延長、幅、厚さ、高さなどを測定し、規格値内か確認する。		農林	出来形 9-3
	⑤暗渠工	・写真、監督員確認資料で延長、幅、深さなどを確認する。		農林	出来形 9-4
	⑥柵工	・延長、高さなどを測定し、規格値内か確認する。		農林	出来形 9-5
	⑦筋工	・幅、延長、間隔、高さなどを測定し、規格値内か確認する。		農林	出来形 9-7
	⑧伏工	・全面の場合三辺法による測定箇所が、規格値内か確認する。		農林	出来形 9-8
	⑨実播工	・法長・延長、厚さ等を測定し、規格値内か確認する。			
	⑩植栽工	・植栽間隔、本数を確認する。	竣工図 出来形管理図表	農林	出来形 9-10
	⑪落石防止網工	・特記仕様書等で示された出来形規格値を満たしているか確認する。	現地検測 出来形管理写真	土木Ⅱ	出来形 4-1-11-4
	⑫落石防止柵工	・高さ・延長を測定し、規格値内か確認する。		土木Ⅱ	出来形 4-1-11-5
出来ばえ	⑪なだれ柵工	・基準高、基礎幅、パットレスの角度、高さ、延長などを測定し規格値内か確認する。		農林	出来形 9-11
	⑫法砕工	・法長・幅・高さ中心砕中心間隔、延長等を測定し、規格値内か確認する。		農林 土木Ⅱ	出来形 9-12 出来形 3-1-14-4
	①評定上の確認	・出来ばえを、山腹工の各項目の評価項目に沿って確認する。	現地検視 施工写真		
	法切工等主体	・土工の「切土工事」により評価する。			
	法砕工等主体	・「法面工事」により評価する			
	コンクリート土留工が主体	・「コンクリート構造物」により評価する。			
	鋼製自在枠が主体	・治山ダム(鋼製枠工)により評価する。			
落石防止柵工	・防護柵(網)工事で評価する。				
落石防止網工	・落石防止網工及びロープネット工で評価する。				
伏工	・山腹工(伏工)で評価する。				

工事検査における工種毎等のポイント

農林水産工事編

区分	項目	内 容	確認資料・検測	共通仕様書	[編]-章-節-条-枝番-(項)	
第15章 林道						
施工状況	①掘削工	<ul style="list-style-type: none"> 設計土質、岩質と実際に掘削したもの及び岩盤線等があっているか。また、違っている場合には、協議等が実施されているかどうかを確認。 浮石等の不安定なものが、斜面に残っていないか。 路床面の支持力や均等性の確認はされているか。 残土処理は適切か。特に農用地に搬入する場合、特定有害物質について調査され、適切に処理されているか。 	施工写真 協議承諾書 現地検視 確認書 試験成績書	土木Ⅰ 農林 農林 土木Ⅰ 土木Ⅰ 農林	[1]-2-4-1-4 15-2-1503-2 15-2-1503-6 [1]-2-4-2-5 [1]-2-4-1-8~12 1-1-102-5	
	②盛土工	<ul style="list-style-type: none"> 工事経過写真から、盛土施工で地山の段切りを適切に実施しているか。 1:4より急な斜面に盛土をする場合は、現地盤との密着を確保するため段切(最小幅1m、最小高さ0.5m)をしているかを確認。 盛土材料に石が混入する場合、石が一箇所に集まっていないか。 現場密度の管理がされているか。また迅速に現場密度の適否の判断を要する場合、監督員の立会いが行われているか。 土羽土の施工では、法面浸食の恐れのない粘着性のある材料を使用しているか。 	施工写真 確認書 試験成績書 現地検視	土木Ⅰ 土木Ⅰ 土木Ⅰ 土木Ⅱ 土木Ⅰ	[1]-2-4-3-8~9 [1]-2-4-3-8~9 [1]-2-3-3-5 品質 23 [1]-2-4-3-16	
	③路体盛土	<ul style="list-style-type: none"> 管渠等の盛土では、両側から偏圧のかからない締固めをしているか。 一層の仕上がり厚さを 30cm以下とし、各層ごとに締め固めているか。 	施工写真	土木Ⅰ 土木Ⅰ	[1]-2-4-3-3 [1]-2-4-3-6	
	④路床盛土	<ul style="list-style-type: none"> 一層の仕上がり厚さを 20cm以下として、締固めを行っているかを確認。 最大粒径10cm程度の盛土材料か。 	施工写真 資材受払簿	土木Ⅰ 土木Ⅰ	[1]-2-4-5-6 [1]-2-4-5-7	
	④路床盛土工 (ブルーローリング)	<ul style="list-style-type: none"> 路床盛土が完了した時点で、全幅全区間でブルーローリング(試験転圧)を実施しているか。 	施工写真 確認書	土木Ⅰ	[1]-2-4-5-18	
	⑤砂利道路盤工	<ul style="list-style-type: none"> 一層の仕上がり厚さを 20cmを超えないように均一に行っているか。 適切な締固め機械を用いているか。 最終仕上後、全幅、全区間でブルーローリングを行って監督員確認を受けているか。 路盤排水工では、雨水等を安全に路肩外に排水できているか。 	施工写真 確認書 現地検視	農林 農林 農林 農林	15-3-1509-3 15-3-1510 15-3-1511 15-3-1512-1	
	⑥コンクリート特殊路面工	<ul style="list-style-type: none"> 鉄網の位置は適切か。 鉄網の重ね合わせは適切か。 スペーサーの品質は適切か。 収縮目地の配置と施工は適切か。 コンクリートの打設温度、打設方法、打設時間は適切か。 養生は適切か。 表面仕上げは適切か。 	施工写真 現地検視	農林 農林 農林 農林 農林 農林 農林	15-4-1516-1 15-4-1516-3 15-4-1516-5 15-4-1517 15-4-1518 15-4-1519 15-4-1520	
	⑦アスファルト特殊路面工	<ul style="list-style-type: none"> 「5 舗装工」に準じる。 	施工写真 現地検視	土木Ⅰ	[3]-1-6-7	
	⑧植生工 植生ネット工 植生マット工	<ul style="list-style-type: none"> 植生ネット工や植生マット工では、ネットにすき間が生じていないか。 固定の方法は適切か。 法面に密着しているか。 	施工写真 現地検視	農林 農林	15-7-1525-1 15-7-1525-3~4	
	種子吹付工 植生基材吹付工	<ul style="list-style-type: none"> 使用する材料の種類、品質、配合は適切か。 施工時期は適切か。 法肩の仕上げで設計図書に、ラウンディングの記載がある場合はその処理をしているか。 法肩の吹付で、15~30cm程度巻き込んでいるか。 湧水がある場合の処理は適切か。 ネット、ラス、金網等の固定は適切か。 金網の重ね合わせは、10cm以上で適切か。 吹付の材料、吹付厚は均一か。 		農林 農林 農林 農林 農林 農林 農林	15-7-1526-1~2 15-7-1526-3 15-7-1526-4 15-7-1526-5 15-7-1526-8 15-7-1526-9 15-7-1526-10 15-7-1526-13	
	⑨木製構造物	<ul style="list-style-type: none"> 丸太法面工では、すき間の無いように並べ、丸太と法面が密着するように施工されているか。 ウッドカープ工では、アスファルト乳剤を散布して設置しているか。 	施工写真 現地検視	農林 農林	15-8-1530-1 15-8-1531-1	
	品質	①盛土工 (盛土材料)	<ul style="list-style-type: none"> 盛土材の土質試験を、適切に実施しているかを確認。 適切な土質条件(最適含水比)で施工しているかを確認。 	施工写真 試験成績書	土木Ⅱ	品質 23
		②路床・路体 (層厚、現場密度)	<ul style="list-style-type: none"> 所定の仕上がり厚で、各層毎に締め固めているか。 <p>なお、現場密度は、路体で最大乾燥密度の 85%以上、路床で 90%以上となっているかを確認。</p>		土木Ⅰ 土木Ⅱ	[1]-2-4-3-6 品質 23
③現場密度試験		<ul style="list-style-type: none"> 材料の現場密度試験が一部の層だけに偏っていないか。 何層もある場合は、上層部だけでなく中間層でも実施しているかを確認。 		土木Ⅱ	品質 23	

工事検査における工種毎等のポイント

農林水産工事編

区分	項目	内容	確認資料・検測	共通仕様書	[編]-章-節-条-枝番-(項)
出来形	①管理基準及び規格値	<ul style="list-style-type: none"> ・測定項目及び測定基準が適正か。 ・また、測定結果が規格値を満足しているかを確認。 ・写真管理に定められた写真を、提示又は提出しているか。 	試験成績書 施工写真 現地検測	農林	出来形 7
出来ばえ	①評定上の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ばえを、土工や舗装工、法面工などの各項目の評価項目に沿って確認。 	現地検視		